

TRINCHERO

Trincherero トリンケーロ



現当主エツィオは、かつて約50ha所有していた畑を「自ら畑の世話ができる規模にするため」13 haに縮小した勇気と決断力のある情熱家。トリンケーロの代名詞でもあるバルベーラはそもそも酸が高い品種であり、エツィオのように果実の完熟を待ち、しっかりと抽出すると、20年以上も深みと気品ある表現力を増し続ける。特に1925年植樹のバルベーラから生まれる「ヴィーニャ・デル・ノーチェ」は偉大な伝統派のバローロにも似て、「辛抱強く待てば必ず応えてくれる」ワインである。バルベーラ以外にもネッピオーロやフレイザなどのピエモンテの地品種を数多く植えているが、出来上がるワインはいずれもトリンケーロのワインらしい大柄な骨格を備えている。

エツィオ本人が仕事終わりにも飲むという、マセレーションをしたシャルドネやマルヴァジアから造られる白ワインも秀逸。持ち味の酸と酒質の強さを優美に柔げるためには、樽や瓶での長期の熟成が不可欠ではあるが時間をかけて仕上げられるワインは、いずれも優雅な味わいで、確固たる個性が備わっている。1982年から、若くしてワイナリーの運営から造りにまでかかわってきたが、90年代の終わりに転機が訪れる。グラヴナーをはじめとする、フリウリの偉大な造り手たちのマセレーションの白ワインを飲み、大きく影響を受ける。特に白品種の醸造において、マセレーションでの醸造を始める。持ち味の酸と酒質の強さを優美に柔げるためには、樽や瓶での長期の熟成が不可欠ではあるが時間をかけて仕上げられるワインは、確固たる個性が備わっている。

		○Bianco ピアンコ		備考
畑	品種：アルネイズ、マルヴァジア 植樹：1982年 位置：標高250m、南東 土壌：粘土石灰土壌	醸造	ステンレスタンクで2週間マセレーション ステンレスタンクで1年間熟成	
		○Palmè - Bianco パルメ ピアンコ		備考
畑	品種：シャルドネ100% 植樹：1980年植樹 位置：標高250m、南東 土壌：粘土石灰土壌	醸造	木樽で2週間マセレーション 木樽で1年間熟成	
		○Sogno di Bacco ソーニョ・ディ・バッコ		備考
畑	品種：マルヴァジア100% 植樹：1982年植樹 位置：標高250m、南東 土壌：粘土石灰土壌	醸造	ステンレスタンクで通常2週間マセレーション ステンレスタンクで1年間熟成	
		●Rosso Racines ロッソ・ラシーヌ		備考
畑	品種：バルベーラ100% 位置：標高250m、南西 土壌：粘土石灰質	醸造	セメントタンクで30日間マセレーション ステンレスタンク、セメントタンクか木樽で30～36か月間熟成	

	<p align="center">●Barbera d'Asti Superiore - Bricco del Noce バルベラ・ダスティ・スペリオレ ブリッコ・デル・ノーチェ</p>			備考 東向きの冷涼なはたけ、南向きで果実の良く熟す畑、毎年バランスの取れたブドウのできる畑。以上の3種類の異なる特徴のバルベラの畑のブレンドをした、トリンケーロのスタンダードなバルベラ。しかし味わいは、しっかりとした、果実味、バランス、伸びやかな酸味を備えており、長期の熟成により、しっかりとまとまっている。 Terra del Noceが他ワイナリーに商標登録されてしまったため2019VTより、名称を「Bricco del Noce」に変更してリリース。Briccolは、ピエモンテの方言で「丘の頂上」という意味で、彼らの畑のある丘陵を意味している。
	畑	品種：バルベラ100% 位置：標高200m 土壌：粘土石灰質	醸造	
	<p align="center">●Barolina バルスリーナ</p>			備考 きわめて陽当たりがよく、1936年に植えられた高樹齢の区画のセレクション。日照の良いことが伝わる、エキスの濃さと、タンニンの量。熟成とともに、雄大な骨格を備えたワインとなる。
	畑	品種：バルベラ100% 樹齢：1936年 位置：標高200m、北西向き 土壌：粘土石灰質	醸造	
	<p align="center">●Tajo' タイヨー</p>			備考 そのタンニンの強さから、ピエモンテの品種の中でも特に熟成に時間のかかるフレイザ。フレイザのタンニンは苦味があり、ネッピオーロのタンニンには甘味がある。そのため、フレイザの方がネッピオーロに比べて、ほぐれるまでに時間がかかる。そこで両品種を半分ずつ醸造してみてはどうかと思いついて造り始めた。2019年はそれぞれ別々に醸造し、瓶詰前にブレンド。2021年はネッピオーロだけマセレーションした。 アクセントはヨーです。タイヨー！
	畑	品種：ネッピオーロ50% フレイザ50% 植樹：1980年代 位置：標高250m 土壌：粘土石灰質	醸造	
	<p align="center">●Barbera d'Asti Superiore - Vigna del Noce バルベラ・ダスティ・スペリオレ ヴィーニャ・デル・ノーチェ</p>			備考 トリンケーロのセラーの前に植わる、畑名のVigna del Noceに由来する。1929年に植えられた畑で、収穫量は大変低い。良年にのみ最高のブドウを選んで作られる。骨格がしっかりと、タンニンも十分あり、また生き生きとした酸を備え十分な熟成をとげることができる。
	畑	品種：バルベラ100% 植樹：1920年代 位置：標高250m、西向き 土壌：粘土石灰質	醸造	